



やなぎ美智子からのお便り

事務所：市川市鬼高2-5-16 清央荘101号室

メールアドレス：kangoshi@hotmail.co.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120



1月17日から週1回、若宮児童公園内で、移動販売が開始され、住民のみならず「ひとまず安心して」との声が寄せられています。しかし、週1回だけ、時間も限定されている、清算に長い行列ができる、車が到

若宮地域で移動販売が始まりました

若宮商店街のスーパーマーケットが、昨年末閉店しました。地域住民にとって生活に欠かせない買い物ができるお店でした。閉店により、この地域は買い物不便地域となり、買い物難民問題が噴出しました。私は、12月市議会でのこの問題を取りあげました。

着したアナウンスが聴こえないなどの声があがっています。この声を早速、市の担当者へ届け、改善を求めました。

移動販売は、あくまでも緊急で暫定的な対応です。今後は、空き店舗の活用、個人商店への支援、移動手段の確保など、複合的な対策が求められます。

**若宮児童公園内
移動販売車訪問日程
毎週火曜日雨天決行
15:40~16:00
ご近所の方 どなた
でも利用できます**



1月24日、買い物をする地域のみなさん

JR下総中山駅南口へのエレベーター設置など、バリアフリー化の早期実現を求め、昨年11月から署名行動を行ってきました

2月2日、船橋市長宛、市川市長宛に要望書を提出します。

(要望事項) JR下総中山駅南口にエレベーターを設置するなど、バリアフリー化を早期に実現してください。

JR総武線は市川から船橋にかけて、地形的には市川砂州の南縁に沿って走っていることから、下総中山駅入り口の北側と南側で、大きな標高差が生じています。そのため南口から駅舎に入るには、階段を昇らなければなりません。近年、駅南側の地域も市街化が進み、駅を利用する方が増えてきています。杖をついている高齢者、視覚障がい者、車いす利用者、ベビーカー利用者は南口利用は困難です。船橋市と市川市で、「JR下総中山駅南口のバリアフリー化早期実現をめざす会」を発足し、共同で活動しています。



写真左は1月29日の署名行動

無料法律相談

2月14日 (火) 3月14日 (火) 午後2時~5時

市役所第一庁舎6階共産党控室

相談を希望される方は事前予約が必要です。市役所共産党控室か、やなぎ美智子にご連絡ください。

電話：047-334-1111 (内線18218)

日本共産党の各地域後援会主催 「2023年新春のつどい」が開催されました



やなぎは、12月市議会報告を行い、市政への要望を聞き、質問に答えました
参加された皆さん、ありがとうございました

東菅野地域

1月17日、後援会員の自宅で開催しました。生ごみの回収について質問があり、ゴミ問題の意見が交わされました。私から、銚子のクリーンセンター視察の報告、市川のクリーンセンター建て替え問題を話しました。参加者から、ゴミの減量やプラゴミ分別に活発な意見が出されました。下水道や河川管理など環境問題へと話が及びました。

参加者から、「このような機会がもっとほしい」との要望がありました。私から「定例市議会毎に報告会を開くことを考えている」と応えました。

八幡地域

1月19日、後援会員の自宅で開催しました。千葉県議会議員選挙に立候補予定の浅野ふみ子さん（写真下）は、県のコロナ対策の問題を具体的に指摘しました。宿泊療養ホテルや病床不足、救急搬送困難事例、高齢者施設のクラスター発生の背

に常時3人から4人の職員不足があることなど深刻な実態が報告されました。

千葉県の教員不足が全国的な話題になりました。昨年、日本共産党の提言を活かした運動が実り、130人以上の採用枠が示されました。千葉県の豊かな財政力を、北千葉道路など大型開発に使うのではなく、生活道路や下水道整備に回すべきだと訴えました。「土木技師としての経験を活かして、頑張ります」との決意も語られました。

参加者から、ゴミの分別、ゴミ袋の値上げ、大型ごみ、レジ袋の有料化の効果などについて疑問や要望が出されました。今後、ゴミ問題の学習を深め、クリーンセンター見学会を企画しようと話し合いました。



鬼高地域

1月25日、やなぎ事務所「はなみずき」で開催しました。参加者は自己紹介をしながら戦争体験、転勤生活、労働組合活動など「自分史」を語りました。

敵基地攻撃、台湾有事、岸田首相とバイデン大統領との会談、マスコミの報道姿勢への批判などが出されました。「野党共闘はどうなっているのか」「戦争へと向かう岸田政権とどう立ち向かっていったらいいのか」と白熱した議論になりました。

保育現場の厳しい実態も報告されました。保育士の配置基準が、戦後間もないころに出来たままであることなども紹介され「保育士をもう一人増やしてください」の運動への協力の呼びかけがありました。

中山地域

1月27日、中山センターで開催しました。衆議院千葉5区補欠選挙に立候補を表明した、さいとう和子元衆議院議員が参加しました。



岸田政権の大軍拡を許さないと熱く語るさいとう和子さん

さいとう和子さんは、1月26日の日本共産党の志位和夫委員長の「敵基地攻撃能力保有と大軍拡の岸田首相と正面対決し、国民の願いに応えた対案」を示した代表質問を紹介しました。また、「私は衆議院議員時代に、政治資金パーティーが金権政治の温床になると追及してきた。藺浦健太郎元衆議院議員の4千万円の政治資金収支報告書不正は許さない」と語りました。

**千葉5区衆議院補欠選挙
4月11日告示・4月23日投票**